



穂波東校中学部HP通信

平成 30 年度第 1 号

文責：穂波東校 中学部校長 山本

※ 本通信は、毎月プリントにて発行している学校通信を基に作っています。

※ 個人情報等に関する内容は、削除されています。

1 自己紹介（学校長）

本年度、小中一貫校穂波東校中学部の校長として赴任しました山本健志と申します。前年度まで、飯塚市教育委員会にてお世話になっておりました。これまでに小中一貫校穎田校、小中一貫校幸袋校の立ち上げに学校管理職として関わってまいりました。

新しい学校が開校するという、数十年に一度あるか無いかという歴史的な場面で、ともに学校生活を送る生徒や職員とは運命的なものを感じます。皆で力を合わせ、素晴らしい小中一貫校穂波東校を創り上げたいと思いますので、よろしくお願します。

2 学校教育目標

穂波東校の教育の目標は「社会で生き抜く力の根っこを育てる」です。これからの変化の激しい社会の中でも、子どもたちが逞しく生き、夢に向かってチャレンジし続けて欲しいと願い、この目標を設定しました。

先日、生徒たちにも話をしましたが、彼らが成人するころは、人工知能が更に進歩し、また、外国との交流がとても盛んになり、今と違った社会になることが予想されています。職業も今ある半分近くが無くなり、新しい職業と入れ替わるだろうと言われています。このような社会の変化を見据え、穂波東校では「未来志向・本物志向」の教育を進めてまいります。（具体的な取組の様子は、今後、学校通信によりお伝えしてまいります。）

3 入学式

4月9日、第72回穂波東中学校入学式では、104名の新入生が入学しました。新入生は、4月より「穂波東校7年生」となります。小学校6年間に様々な力をつけた素晴らしい生徒であることを穂波東小学校の先生方から聞いています。式での態度もとても良く、今後の更なる成長に期待が持てました。式では「在校生代表歓迎の言葉」で生徒会長が、「新入生代表誓いの言葉」で7年生代表の生徒が、それぞれ立派な挨拶をしました。

これからの学校生活の中で、7・8・9年生が互いに関わり合い、高め合い、学び合い、「社会で生き抜く力」をしっかりと付けて欲しいと願います。

4 4月の主な行事

- 4月11日（月） 標準学力テスト※（7～9年生が対象）
- 12日（火） 生徒会主催「新入生歓迎会」
- 17日（火） 全国学力学習状況調査（9年生が対象）
- 21日（土） 授業参観、PTA総会、部活動保護者会
- 20日（月） 21日の振替休日
- 24日（火） 家庭訪問開始（5月1日まで）

標準学力テスト※ → 「フクトのテスト」です。生徒の学力の実態を把握し、学校の学力向上の取り組みや、進路指導に活用します。